

相談・見積もり無料

傷んでしまった大切な工芸品をお直しいたします

工芸品お直し相談会



京丹後

おうちに代々伝わる掛け軸やひな人形、また愛着を持って長年使ってこられた漆器や家具、着物や帯など、大切な工芸品が痛んでお困りのことはありませんか。修理が可能なのか、どれくらいの費用がかかるのか、どこへ頼んだらよいのか。そんなお悩みにお応えするため、京都の伝統工芸品の製造に携わる職人のグループ「京都職人修理ネット」が、京丹後地域で相談会を開催いたします。



会期 ◎ 2013年12月21日(土) 10:00~16:00

会場 ◎ 丹後・知恵のものづくりパーク B棟 小研修室
(公益財団法人 京都産業21 北部支援センター)

住所: 京都府京丹後市峰山町荒山225番地

主催 / 京都職人修理ネット (京都伝統産業協働バンク)

共催 / 公益財団法人 京都産業21、京都試作センター(株) 後援 / 京都府

ご予約・お問い合わせ先

電話 **075-316-2100**

京都試作センター(株) 工芸品修理担当 吉原 まで

※「京都職人修理ネット」は、京都府の呼び掛けによりスタートした工芸職人の技術バンク「京都伝統産業協働バンク」の中から工芸品のお直しを専門に受けようと結成したグループです。

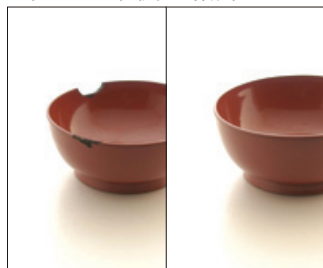
“お直し”について ※京都では工芸品の修理を「お直し」と呼びます。

ほんとうに良いもの、お気に入りのものを、愛着をもって手入れしながら長く使う。そんな生活スタイルが誇らしい時代。昔ながらの素材を使い、昔ながらの技術でつくられる工芸品は、お使いのうちにもし傷んでしまっても、ほとんどの場合お直しができます。

どんな風に直るのか

そうは言ってもそれぞれの工芸品は、持ち主様の大切な思い出や愛着が刻み込まれたこの世に二つとないものですから、具体的にどんな風に直るのか、失敗はないのか、代金はどれほどなのかといったご心配がおありかと思います。お直しする方法や方針は幾通りもあり、また個々のケースによっても当然違ってきます。その中で私たちは持ち主様の思いを受け止め、ご希望やご予算をお聞きしながら最良と考える方法をご提案し、納得いただいた上で初めてお直しをさせていただいております。

お直しの事例ご紹介



漆塗りのお椀

緑がはがれ、欠けもできたお椀。木地を足し、しっかり下地をして塗り直しました。古びた味わいは残しています。



絹のきもの

胡粉で白く描かれた部分にカビが発生し茶色い浸みになりました。青々とした桐の文様を損なうことなく浸みを抜きました。



雛人形

頭の基礎から修理を行いました。時代の良さと風趣を残す為に、出来るだけ現状の衣裳や道具を活かして修復を行いました。



扁額（鴨居額）

全体が煤汚れや日焼けで黄変し、破れもありました。本紙を洗い、同種の紙で穴を埋めて補彩し表装しました。



文箱

経年変化による漆・蒔絵の剥がれが見られました。木地を整え、漆を塗り直した上で蒔絵を施し当時の姿に再現しました。



桐箆笥

木地表面を薄く鉋（かん）で削ることで、より桐箆笥本来の色を蘇らせました。金具やガタツキも修復しました。



御殿雛（御殿）

古くなった御殿を屋根は漆を塗り直し、木地、小道具類、金具、房など全体的に修復しました。



磁器の湯呑み

欠けた部分から下部にかけてヒビ割れがありました。筆の届きにくい内部まで細い線ですべらかに仕上げました。

お気軽にご相談ください

「いちげんさんおことわり」の言葉に代表されるように「京都は敷居が高い」という印象がおありでしょうか。工芸の分野で「確かにええ仕事するけどその分、手間賃がとても高いのでは」とご心配がおありでしょうか。でもそれはあくまで噂の世界。我々の大先輩たちが作った工芸品を長くお使いいただくことは我々にとっても大きな喜びです。これまでおつき合いのなかった方々との新しいお出会いの場として、お気軽にご相談いただければ幸いです。

ご予約・お問い合わせ先：京都試作センター(株) 工芸品修理担当まで

電話 **075-316-2100**

京都市下京区中堂寺南町134番地 京都リサーチパーク2号館2階206号
ファックス:075-316-2122 Eメール:densan@sisaku.com



相談会の内容

京都の伝統工芸職人たちが各種伝統工芸品の修理・修復・復元や製作のご相談を承ります。当日会場に工芸品の現物やその写真をお持ちいただければ、より具体的なアドバイスをさせていただきます。

対応品目

ひな人形、五月人形、御所人形、市松人形、きもの、帯、和装小物、漆塗りの重箱やお椀などの漆器類、掛け軸や屏風、衝立などの表具類、陶磁器、青銅器や錫器などの金属工芸品、木工芸品、竹工芸品、タンスや机などの家具、調度品、仏壇や仏具、神祭具など

相談態勢

京都職人修理ネットの職人たちと京都試作センター(株)の修理アドバイザーが対応いたします。

相談のご予約

当日に直接お越しただいて大丈夫ですが、事前にお電話でご予約いただきますとお待ちいただくことなくスムーズに対応させていただけるかと思います。ご予約は会期前日までに下記のお問い合わせ先までお願い致します。

その他

相談会は、工芸品修理のご相談及びお見積もりまでは無料で行っております。実際に修理を依頼される場合は有料となります。

会期終了後のご相談について

京都試作センターでは随時お電話等でご相談を承っております。会期終了後もご相談やお見積もりは無料ですので、お気軽にお問い合わせください。